

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名	甲子園短期大学			設置者名	学校法人 甲子園学院			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成26年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業生数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
	幼児教育保育学科	100人	幼二種免	昭和43年度	36人	32人	32人	7人
入学定員合計		100人	合計		36人	32人	32人	7人
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、平成27年4月1日現在の名称・定員である。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。							

## 教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成27年11月5日（木）

実地視察大学：甲子園短期大学

実地視察委員：坂越正樹委員，谷田増幸委員

## 【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程及び教員組織等については，おおむね問題無く実施されている。
- ただし一部の教育課程について，「2.」で指摘するように，教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準等の観点から是正すべき点を確認されたため，その点については，速やかに是正すること。

## 【個別事項】

## 1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 大学としての教員養成に対する理念・構想が明確化されており，それを具体化するために，教職課程に対する教育課程や教員組織が十分整備されているように見受けられた。今後も，ファカルティ・ディベロップメント等を通し，幼児教育に求められる課題等を常に意識しながら，教職課程における教育内容・指導体制等を充実・発展させ，教員養成の水準の維持・向上に努めていただきたい。

## 2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目），履修方法及びシラバスの状況

- 「教職に関する科目」について，教育職員免許法施行規則第6条第1項表に定める「含めることが必要な事項」が含まれているか否か，シラバスからは判断できない授業科目や，科目の趣旨に照らして適切でないと見受けられる授業科目があるため，法令で扱うこととしている内容は必ず扱うとともに，科目の趣旨に照らして適切な授業内容となるように，内容を再度検討すること。なお，シラバスの記載内容及び記載方針を定め，法令に定める「含めることが必要な事項」が取り扱われているかどうかをシラバスの授業計画から確認できるようにすること。
- 専任教員は，教科に関する科目と教職に関する科目各々に同一教員を含めることはできないため，確認の上，速やかに是正するとともに，教職課程認定基準に定める必要専任教員を配置すること。
- 「教科に関する科目」として位置づけられている授業科目のうち，教育職員免許法施行規則第二条に定める「科目」の授業内容を確認のうえ，シラバスの授業計画等を修正すること。

## 3. 教育実習の取組状況

- 近隣の園を教育実習先として確保しているほか、全ての教育実習先に担当指導教員が巡回指導を行うなど、丁寧な教育実習指導が行われている状況が確認された。引き続き、実習中に登校させる特別指導日の設定、事前・事後の学生への支援も含め、適切な評価体制を継続していただきたい。

## 4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

- 就職指導室・実習指導課を中心として、少人数の特性を活かしたきめ細やかな指導体制であることが確認できた。引き続き、よりよい履修カルテの有効活用とともに、教職指導体制の充実に努めていただきたい。

## 5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- 保育園・幼稚園へのインターンシップやボランティア等は確認できたが、今後は地元市教育委員会との連携も含めて、より一層学生が取り組みやすい環境づくりに努めていただきたい。

## 6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 保育内容（環境）で使用する園芸実習場、幼稚園の設備が整った保育実習室、複数の音楽実習室等をはじめ、非常に充実した施設が確認できた。
- 図書については、子ども・子育て支援新制度に伴って、幼保連携型認定こども園関連書籍も含めた新刊の充実を図っていただきたい。

## 7. その他特記事項

- 卒業生がいつでも大学を訪問できる環境づくりや、卒業生へのアンケート実施、キャリアアップ研修等、卒業生への支援が非常に充実していることが確認できた。今後も継続していただきたい。
- ディプロマ・ポリシーを明確に立て、カリキュラムに反映し、カリキュラムマップを作成していることは、評価できる。